

成人図書室だより

12月

京都市中央図書館成人図書室 平成30年 12月 1日発行



平成31年5月1日、元号が変わります。
今年度の「成人図書室だより」では、「平成ラストイヤー」と題して、平成に起こった様々な出来事や流行ったものなどをご紹介します。平成という時代を振り返ってみたいと思います。

今月の
テーマは…

流行語・今年の漢字



毎年12月初めに発表される新語・流行語大賞。1984年から始まった新語・流行語大賞は軽妙に世相を衝いた表現とニュアンスをもって、多くの人々の目や耳をにぎわせた言葉が選ばれます。今まで選ばれた言葉を改めて振り返ると、懐かしい感じがします。ちなみに昨年の大賞は「インスタ映え」と「忖度（そんたく）」でした。

また、今年の漢字は1995年から開始され、毎年年末に一年の世相を表す漢字一字を募集しています。最も応募数の多い漢字を12月12日の「漢字の日」にちなんで、京都清水寺で森清範貫主の書により発表されます。2017年の漢字は「北」でした。

平成最後の今年はどのような新語・流行語や漢字が選ばれるのでしょうか。1年を振り返りながら予想してみたいと思います。

“流行語・今年の漢字”の本を一部ご紹介！



『こころの水』
森清範／著
角川マガジンス/2011年

毎年恒例「今年の漢字」揮毫でおなじみ、京都・清水寺の貫主が寺にちなんで「水」に所縁の漢字を選び、その字にまつわる話を綴る。巻末には1995年から2010年までの「今年の漢字」も掲載。

『新語・流行語大全
1945-2005』
木村傳兵衛／著
自由国民社/2005年



ことばの窓から時代の風景が見える。戦後60年、1945～2005年までの時代が生んだ「新語・流行語」を収録。巻末には1901～1944年までの新語・流行語、1984～2005年の「新語・流行語大賞」授賞語を掲載。

【参考資料】

『激動の平成史』 洋泉社/発行 (210.7/ゲ/大型本)

「メモリアルイヤー2018」

2018年にメモリアルイヤー（生誕・没後・周年など）を迎えた歴史上の人物や出来事に関する本を展示します。
今年の終わりに振り返ってみるのはいかがでしょうか。



没後 50 年 村岡花子

『アンのゆりかご』

村岡 恵理／著

新潮社 2011年

貧しいクリスチャンの娘は、10歳で華族の学ぶ女学校へ進学した。英語を学び、翻訳家になり、出会った運命の本「アン・オブ・グリーン・ゲイブルス」。「赤毛のアン」を翻訳した村岡花子の初めて明かされる情熱の人生。

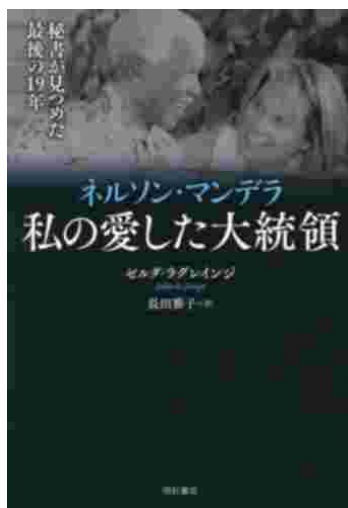
生誕 100 年 田中角栄

『父と私』

田中 眞紀子／著

日刊工業新聞社 2017年

娘から見た、政治家・田中角栄とは？田中眞紀子が、父とともに歩んだ47年間の濃密な日々を研ぎ澄まされた感性とクリアな視点でユーモアを交えて活写する。



生誕 100 年 ネルソン・マンデラ

『ネルソン・マンデラ私の愛した大統領』

秘書が見つめた最後の19年』

ゼルダ・ラグレインジ／著

明石書店 2016年

白人の若きアフリカーナ女性と反アパルトヘイト運動の闘士、かけ離れた存在だったふたりが育んだ、信頼と愛情の物語。個人秘書として長年マンデラに仕えた女性が、偉人の素顔や自身の成長など、かけがえのない日々を綴る。

没後 100 年 グスタフ・クリムト

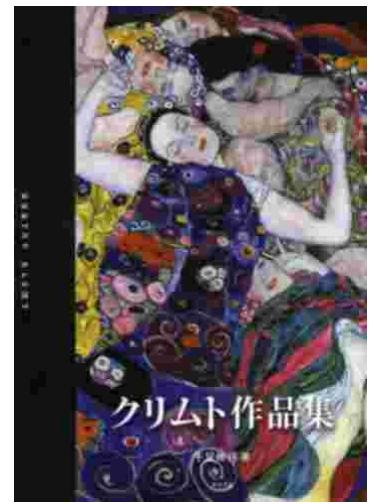
『クリムト作品集』

クリムト／画

東京美術 2013 年

世紀末ウィーンが生んだ孤高の画家クリムト。

その作品をエロスとタナトスの神話的・寓意的世界、瀟洒な装飾で飾られた肖像画の世界、望遠レンズでとらえた風景画の世界の3つの世界に分けて紹介する。主要作品の解説も掲載。



没後 150 年 沖田総司

『沖田総司伝私記』

菊地 明／著

新人物往来社 2007 年

新選組一番組長として剣に生きた沖田総司は出自から「病死」まで、その27年の生涯は謎に満ちている。新選組研究30年の第一人者が、未発表資料を駆使して挑む、沖田総司「伝記」の最終決定版。

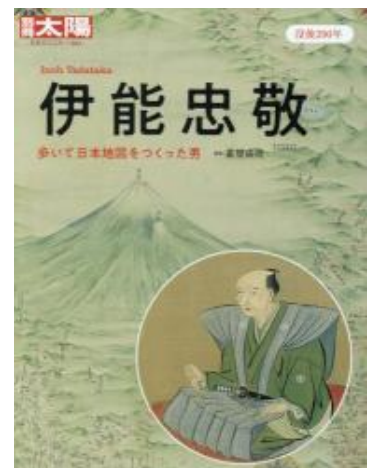
没後 200 年 伊能忠敬

『伊能忠敬』

星楚 由尚／監修

平凡社 2018 年

江戸時代に一貫した方法で日本全国を測量し、実測によるはじめての日本地図を作った伊能忠敬。"伊能図"の全体像を解説し、地道な測量の軌跡を余話とともに紹介。忠敬の生涯や生活者としての実像にも迫る。



テーマ図書は、カウンター横の書棚に多数展示しています。
お探しの図書が見当たらない場合は、お気軽に窓口まで
おたずねください。





2018年12月 読書の記録



日付	書名	著者名	メモ

12月ミニ展示①
ティーンズ特別企画
「芸人本」
芸人さんが書いた小説や
エッセイ、料理本などを展示します。



12月ミニ展示②
「年末年始お役立ち本」
大掃除、年賀状、おせち料理など
年末年始に役立つ本を展示します。



年末年始のご案内

平成30年12月29日(土)～1月4日(金)まで
年末年始のため、休館します。

なお、12月28日(金)は午後5時までの
開館となりますので、ご注意ください。

それでは皆様、良いお年を♪

来年も京都市中央図書館をよろしくお願いいたします。



京都市中央図書館

〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9番地の2

☎075(802)3133

■開館時間

平日：9時30分から20時30分まで（児童図書室は17時まで）

土日祝日：9時30分から17時まで

■休館日

毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌平日）

年末年始